

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【公開番号】特開2007-153794(P2007-153794A)

【公開日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【年通号数】公開・登録公報2007-023

【出願番号】特願2005-350527(P2005-350527)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/58 (2006.01)

A 6 1 Q 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/58

A 6 1 Q 5/04

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月9日(2008.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

還元剤とアルカリ剤とを含有し、さらにポルフィリン(天然系色素を除く)を含有するパーマメントウェーブ用第 1 剤。

【請求項 2】

前記ポルフィリンはヘマチンであり、ヘマチンの濃度が 0.001 重量%以上 0.015 重量%以下である、請求項 1 に記載のパーマメントウェーブ用第 1 剤。

【請求項 3】

還元剤とアルカリ剤とを含有し、さらに鉄クロロフィリンナトリウムを 0.0001 重量%以上 0.005 重量%以下含有するパーマメントウェーブ用第 1 剤。

【請求項 4】

銅クロロフィリンナトリウムを 0.0025 重量%以上 0.01 重量%以下含有する請求項 3 に記載のパーマメントウェーブ用第 1 剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明者らは、パーマメントウェーブ用第 1 剤にポルフィリンを添加することによって、毛髪に対するウェーブ効率及びウェーブ保持率が向上することを見出して、以下の発明を完成させた。

(1) 還元剤とアルカリ剤とを含有し、さらにポルフィリン(天然系色素を除く)を含有するパーマメントウェーブ用第 1 剤。

(2) 前記ポルフィリンはヘマチンであり、ヘマチンの濃度が 0.001 重量%以上 0.015 重量%以下である、(1) に記載のパーマメントウェーブ用第 1 剤。

(3) 還元剤とアルカリ剤とを含有し、さらに鉄クロロフィリンナトリウムを 0.0001 重量%以上 0.005 重量%以下含有するパーマメントウェーブ用第 1 剤。

( 4 ) 銅クロロフィリンナトリウムを 0 . 0 0 2 5 重量 % 以上 0 . 0 1 重量 % 以下 含有する ( 3 ) に記載のパーマネントウェーブ用第 1 剤。